

三浦半島で記録されたシマクイナ
Porzana noveboracensis exquisita SWINHOE について

柴 田 敏 隆*

First Record of Swinhoe's Crake from Miura Peninsula

Toshi. SHIBATA

(With 1 Plate)

1965 年 12 月、三浦半島で初めてシマクイナを記録したので、ここに報告する。

1965 年 12 月 20 日、当時横須賀市^{あけはま}明浜小学校 5 年 2 組の学童、佐々木政則君が横須賀市佐原の水田にて、1 羽の小鳥の死体を拾得し、横須賀市博物館に届けてきた。この小鳥は本邦では比較的稀なシマクイナ *Porzana noveboracensis exquisita* SWINHOE 雌の成鳥であった。その計測値は次の通りである。

Date December 20, 1965.

Locality Sahara (Rice field) Yokosuka

Measurements (m.m.)

Culmen	12	Weight	21 gr.
Wing	76	Sex and Age	♀ adult
Tail	was missing		
Tarsus	22		

N.B. The total length was 130 mm without counting the tail

本種は本邦産クイナ類では最小で、およそ雀大、シベリア東南部、満州等で蕃殖し、冬期は中国、琉球等に移動する。本邦には冬鳥として 10 月頃渡来し、翌春 4 月頃まで留まるといわれるが、その数は少なく、比較的稀な種類である。

神奈川県下では、かつて横浜で記録されたことがあるが、以降今回まで記録がない。三浦半島では初めての記録である。関東近辺では千葉県下、静岡県下で数例の記録があるが、冬期、沼沢地、湖沼、水田、湿地など棲息するといわれる。

今回拾得された個体は特に銃創のようなものを認めなかったが、左右の初列風切の先端部が欠損し、著しく疲弊し、胃内容も空粗であったので、あるいは捕われて飼育されていたものが逸走し、斃死したものであるかも知れない。尾羽の完全な欠損もそれを裏書きするように考えられる。

小文を草するに当って、標本の閲覧を許された山階鳥類研究所に対して深甚なる謝意を表するものである。

Résumé

On Dec. 20, 1965, a dead Swinhoe's Crake was collected at Sahara in Yokosuka

* 横須賀市博物館 Yokosuka City Museum, Yokosuka

city. This is the first record from the Miura Peninsula, and is reported here together with the measurements of the bird.

Swinhoe's Crake is the smallest of the Japanese Rallidae, and is about the size of a sparrow. It breeds in southeast Siberia and northeast China, and migrates to southern China and the Ryukyu Islands in winter. A few individuals come to Japan and remain until April, but they are scarce. It was once recorded from Yokohama, but until the present there have been no other records from Kanagawa Prefecture.

